

2018年度 桐朋学園大学大学院 音楽研究科 修士課程 入学試験

音楽史問題

注意事項

- ◇解答者は、開始の合図があるまでは問題を開かないこと。
- ◇各設問の解答は、解答用紙の所定の場所に記入すること。
- ◇開始後61分経過した時点で、退出可能とする。退出する場合は、挙手をして、試験監督の許可を得て、静かに退出すること。
- ◇終了時、解答用紙と問題用紙の両方を回収する。

1. A 群に挙げた 15 人の作曲家について、(1) その作曲家による作品名を B 群から、(2) その作品にもっともかかわりの深い概念などを C 群から、(3) その作品にもっとも関わりの深い時代を D 群から選びなさい。

A 群

- ① G. ドニゼッティ ② K. シュトックハウゼン ③ A. ベルク ④ F. メンデルスゾーン
⑤ M. バラキレフ ⑥ P. マスカーニ ⑦ C. モンテヴェルディ ⑧ W.A. モーツァルト
⑨ ジョスカン・デ・プレ ⑩ S. ライヒ ⑪ G.d. マシヨール ⑫ F. クープラン ⑬ J. ハイドン
⑭ C. ジャヌカン ⑮ R. シュトラウス

B 群

- (a) フィンガルの洞窟 (b) ミサ・パンジェ・リングァ (c) 少年の歌 (d) ポッペアの戴冠
(e) 天地創造 (f) ノートルダム・ミサ (g) ルル (h) ランメルモールのルチア
(i) 鳥の歌 (j) クラヴサン曲集 (k) ツァラトゥストラはかく語りき (l) コジ・ファン・トゥッテ
(m) イスラメイ (n) カヴァレリア・ルスティカーナ (o) 砂漠の音楽

C 群

- (ア) ロシア国民楽派 (イ) 電子音楽 (ウ) オペラ・ブッファ (エ) アルス・ノヴァ
(オ) 交響詩 (カ) モノディ (キ) オラトリオ (ク) 十二音技法 (ケ) 定旋律 (コ) 「狂乱の場」
(カ) ミニマル音楽 (シ) ヴェリズモ (ス) 演奏会用序曲 (セ) オルドル (リ) シャンソン

D 群 (複数回答可)

- (A) 14 世紀 (B) 15 世紀前半 (C) 15 世紀後半 (D) 16 世紀前半 (E) 16 世紀後半
(F) 17 世紀前半 (G) 17 世紀後半 (H) 18 世紀前半 (I) 18 世紀後半 (J) 19 世紀前半
(K) 19 世紀後半 (L) 20 世紀前半 (M) 20 世紀後半

2. 以下の用語より5つを選んで100字以内で説明しなさい。

- ① グラン・オペラ（グラント・オペラ） ② ミュジク・セリエル（全面セリー主義）
- ③ 総合芸術作品 ④ ミサ通常文 ⑤ ブルゴーニュ楽派 ⑦ 協奏交響曲
- ⑧ トーン・クラスター ⑨ 性格的小品（キャラクター・ピース） ⑩ 通奏低音

3. 以下の6問より3つを選んで400字以上500字以内で答えなさい。

- ① バロック時代の組曲について、舞曲名、その様式などを含めて論じなさい。
- ② バロック時代と古典派の間の音楽様式はしばしば「前古典派（初期古典派）」と呼ばれる。この時代の音楽について特定の作曲家名を挙げながら、様式や作品ジャンルの特質について述べなさい。
- ③ 19世紀前半のイタリア・オペラについて、3人の作曲家の作品を挙げ、それぞれの表現様式について述べなさい。
- ④ 18世紀初頭から20世紀にかけて、ピアノという楽器に生じた構造上の変化について述べなさい。
- ⑤ 第一次世界大戦以降にあらわれた作曲技法を3つ挙げ、説明しなさい。
- ⑥ 合唱付きの交響曲を3曲挙げて、それぞれの特質について述べなさい。

